

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和6年8月20日
袋井市長定例記者会見資料
企画部多文化共生推進課

新たな国際交流員マイケル・ブラントリー (Michael Brantley) が着任 ～地域における国際交流と多文化共生の懸け橋に～

◇本市は、2016年から国際交流員 (Coordinator for International Relations: CIR)を採用し、まちの国際化を図ってきた。この度、本市にとって6人目のCIRとしてアメリカ合衆国出身のマイケル・ブラントリーが着任した。

◇母国の文化や言語を活かした様々な交流を通して、幅広い世代の市民の国際感覚や、異文化への理解、身近な外国人への関心の向上に取り組む。

【概要】

1 氏名 マイケル・ブラントリー (Michael Brantley)

2 年齢 32歳

3 出身 アメリカ合衆国 (ジョージア州アトランタ市)

4 任用期間 令和6年7月29日～令和7年7月28日
(※最長5年まで延長可能)



5 経歴

(1)2010.8～2015.12 ジョージアサウザン大学 国際関係学専攻

(2)2013.3～2013.12 名古屋外国語大学 学生交流交換留学

(3)2016.8～2019.10 JET-ALT 神戸市内小中学校勤務

6 CIRの役割

(1)国際交流の推進

母国の文化や言語を生かした様々な交流を通して、幅広い世代の市民の国際感覚を高める。

(2)多文化共生の推進

市民との気軽な交流を通し、異なる文化への理解や、身近な外国人への関心を高めるなど、多様性を受容する意識を育む。

7 袋井市の歴代CIR

No.	氏名	出身
1	ハザー・バイツ	オーストラリア
2	サミュエル・ウィーグナー	ニュージーランド
3	レイチェル・ミーハン	アイルランド
4	ジョン・チェイニー	アメリカ合衆国
5	ディニア・ヤングジョンソン	アメリカ合衆国

【お問い合わせ先】

袋井市 企画部 多文化共生推進課 交流推進係 (担当: 寺田憲司)

電話: 0538-44-3138 FAX: 0538-43-2132 メール: tabunka@city.fukuroi.shizuoka.jp